



全土連臨時総会・理事会を開催

“中野治美”愛知県土連会長を理事に補欠選任 平成30-31年度“全国土地改良大会”開催県決定

全国土地改良事業団体連合会(会長 二階俊博和歌山県土連会長・自民党幹事長)は9月15日、東京都千代田区の都市センターホテルで臨時総会を開催した。

臨時総会冒頭、二階会長は「先に行われた参議院通常選挙において、9年ぶりに土地改良代表として進藤金日子氏が当選を果たした。民主党政権時に大幅削減された土地改良予算の復活や、全国から要望が上がっている土地改良事業の新規採択や早期完了など、農業農村整備の推進に向けその手腕を大いに発揮されることを願う」と挨拶した。

臨時総会は、丸目賢一宮崎県土連会長を議長に、また、及川正和岩手県土連会長・若林主治大阪土連会長・永吉弘行鹿児島県土連会長・中條康朗全土連専務理事を議事録署名人に選出したのち、事務局から提出議案の“理事の補欠選任”について説明が行われた。理事候補者の選任に当っては、塩尻芳央北海道土連会長を委員長とする選考委員があたり、協議の結果、中野治美愛知県土連会長が選任され、臨時総会において全会一致で承認・可決された。

またこの日は、来賓として出席した農林水産省の室本隆司農村振興局次長から、平成28年度第2次補正予算、平成29年度予算概算要求についての情報提供が行われた。



挨拶を行う二階会長＝東京・都市センターホテル

《全国土地改良大会開催県決定》

臨時総会に先立ち行われた理事会において、平成30年度及び31年度の全国土地改良大会の開催県について審議が行われ、下記の2県で開催することが決定した。

■今後の開催予定・・・平成29年度	静岡県(決定済み)
平成30年度	宮城県
平成31年度	岐阜県

■全土連臨時総会・理事会を開催	1
■全国ため池等整備推進協議会総会	2
■平成29年度予算概算要求・農業農村整備関係予算4,584億円	3
■中途採用職員(経験者)募集のお知らせ	4
■10月の主な予定	4

全国ため池等整備事業推進協議会総会

全国の都道府県土連で組織する全国ため池等整備事業推進協議会(会長 吹田愷山口県土連会長)は9月15日、砂防会館別館(東京都千代田区)で総会を開催し、本会から長崎泰樹専務理事が出席した。

この協議会は、「農地防災事業のうち、ため池等整備事業に関し、その重要性を広く一般に認識させるとともに、事業の促進を図り、もって公共の福祉の増進に寄与すること」を目的に昭和60年に設立され、ため池等整備事業促進のための関係機関への建議・要請活動や"ため池フォーラム"、"ため池のある風景写真コンテスト"などの活動を行っている。

開会にあたり吹田会長は、「近年、台風や異常気象による豪雨や地震などに起因するため池等の農業用施設の災害は、単に農業用施設関係のみならず、人命や公共施設にまで及び社会問題となっている。本協議会としても、これらの災害を未然に防止し、被害を最小限に止めるため、老朽化したため池の早期整備を始め、用排水施設などの整備を強力に推進するために今後とも活動していきたい」と挨拶した。

総会は、提出された6議案についてそれぞれ提出事由説明、質疑応答などが行われ、いずれの議案も全会一致で承認・可決された。

また、当日来賓として出席した農林水産省農村振興局整備部の東真生防災課長から、今後のため池の整備についてと題し、8月に閣議決定された新たな土地改良長期計画や今後の農村地域における防災・減災対策の位置づけなどについて情報提供があった。

＝ 承認・可決された総会提出議案 ＝

第1号議案 平成27年度事業報告について

第2号議案 平成27年度歳入歳出決算について

第3号議案 平成28年度事業計画について

【2016 ため池フォーラムinわかやま】

本会議：H28.10.20(木)14:00～17:30(和歌山市「ホテルアバローム記の国」)

現地見学会：H28.10.21(金)8:15～17:00(平池(紀の川市)・亀池(海南市)外)

第4号議案 平成28年度歳入歳出予算について

第5号議案 役員を選任について

会長 吹田愷山口県土連会長(再任)、理事12名、監事2名

第6号議案 ため池等整備事業に関する要請について

【要請事項】

- 1 ため池等整備に関する予算の確保(防災減災事業・ハザードマップ作成・詳細調査の推進等)
- 2 小規模なため池の改修・廃止・浚渫・防護柵設置等に対応するための事業要件の緩和

平成29年度予算概算要求

農業農村整備関係予算4,584億円(対前年度比20%増)

平成29年度農村振興関係予算概算要求の概要が、農林水産省農村振興局から公表された。

農業農村整備事業関係予算は、4,584億円で対前年度比120%(+764億円)を要求。第2次補正予算1,752億円と併せ総額6,336億円と平成21年度当初予算5,772億円を上回る額の確保を目指している。

総額 4,584億円

◆農業農村整備事業	3,555億円
◆農山漁村地域整備交付金(NN分)	882億円
◆農地耕作条件改善事業(非公共)	147億円

【重点事項】 ※抜粋

1 担い手への農地集積・集約化による構造改革の推進

◆農地中間管理機構による農地集積・集約化

- ・農地の大区画化等の推進<公共> 1,210億円の内数(NN事業で実施)
- ・農地耕作条件改善事業 147億円

2 水田フル活用と経営所得安定対策の着実な実施

- ・水田の畑地化・汎用化の推進<公共> 1,210億円の内数(NN事業で実施)

3 強い農林水産業のための基盤づくり

◆農林水産基盤整備(競争力強化・国土強靱化)

- ・農業農村整備事業<公共> 3,555億円
- ・農地耕作条件改善事業 147億円(再掲)
- ・農山漁村地域整備交付金<公共> 1,280億円

4 人口減少社会における農山漁村の活性化

◆日本型直接支払の実施

- ・多面的機能支払交付金 503億円
- ・中山間地域等直接支払交付金 270億円

中途採用職員(経験者)募集のお知らせ

本会では、農業農村整備関係業務経験者の職員を下記の要領で募集しています。詳しくは、本会ホームページ、ハローワークでご覧いただくか、本会総務企画担当までお尋ねください。

募 集 内 容	
募集人員	若 干 名
応募資格	① 59歳以下 ② 高等学校、高等専門学校または4年制大学を卒業し、農業農村整備関係(または類似した)業務経験者
応募期間	随時募集
採用試験	① 一次試験(書類選考) ② 二次試験(筆記試験)・・・一次試験の結果により随時実施する ③ 三次試験(面接)・・・二次試験の結果により随時実施する
採用日	採用決定後速やかに採用(予定)

■ 10月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
10月6日(木)	農家負担金軽減支援対策事業 審査委員会	県土連
10月11日(火)	農業農村の振興施策に関する説明会・意見交換会(農水省農村振興局・経営局主催)	県土連
10月11日(火)	全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会協議	東京都
10月12日(水)	中国四国土地改良事業団体連合会 事務部会	愛媛県
10月12-14日(水-金)	小水力等発電導入技術力向上中央研修(指導者育成研修第2回)	東京都
10月18日(火)	農林水産省との意見交換会(島根県農業農村整備推進協議会主催)	東京都
10月19日(水)	島根県農業農村整備推進協議会 要請活動(農水省・財務省外)	東京都
10月19日(水)	島根県土連 第2回役員会	東京都
10月20・21日(木・金)	中国四国土地改良事業団体連合会 技術部会	岡山県
10月25日(火)	第39回全国土地改良大会 石川大会	石川県



水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp